

## 光星高2年生、週1回

八戸学院光星高(小野崎龍一校長)の生徒が、八戸学院大(水野眞佐夫学長)と八戸学院大短期大学部(杉山幸子学長)の講義を受けられる高大連携事業が9日、始まった。同高の2年生26人が週に1回、同大や短期大学部で、ピアノレッスンや数学などの講義に参加する。

2年目の事業。生徒は8月まで計15回、学生に交ざって、数学、英語、中国事情、ピアノレッスン、健康と運動について講義を受ける。

同日の開講式で水野学長は、「他の生徒に先駆けて専門的な内容に触れられる。講義だけではなく、課

# 一足早く大学講義体験

## 八学大、八学短大と連携

外の活動も垣間見てほしい」とあいさつした。同高の上野巴菜さんが「スキル向上の貴重な経験を、仲間にも伝えていく」と誓いの

言葉述べた。その後、生徒は早速、各教室に分かれて90分の講義を受けた。

(稲村安利)



講義に参加する八戸学院光星高の生徒